

旧久米家住宅洋館



旧久米家住宅洋館（上之町 1161-3）

開館時間 9:30~17:00

休館日 水曜日、祝日の翌日

観覧料 無料

4/6(土) オープン

記念式典終了後（11:00 頃）から見学できます

問合せ 文化財保護課文化財保護係 ☎ 内線 2602

記念講演会

復原移築事業に携わった
皆さんが講演します。

とき 4月6日（土）
13:30~16:00

ところ 旧日本基督教団沼田
教会記念会堂

講師 志岐祐一さん（代々
木上原旧久米邸洋館保存
プロジェクト）、長井淳一
さん（旧久米家住宅洋館
解体調査・設計監理担当）、
大島善徳さん・岡本まさ
あきさん（「まんが久米民
之助物語」制作担当）、内
田青蔵さん（神奈川大学
特任教授）

定員 60人（先着順）

観覧料 無料

申込み 文化財保護課文化財
保護係 ☎ 内線 2602

沼田公園生みの親
久米民之助の応接間

本市名誉市民の久米民之助が、現在の東京都渋谷区に構えた邸宅は、敷地面積およそ2万坪という広さと建物の豪華さから「代々木御殿」と呼ばれていました。その一部の応接間として使われていた洋館を、上之町の大正ロマンエリアへ移築しました。明治末から大正初期頃の建築と推定される歴史的建造物です。

移築のきっかけは、令和2年、渋谷区民や専門家らによる「代々木上原旧久米邸洋館保存プロジェクト」から、取り壊しの計画があると市に連絡があったことから。市は、民之助ゆかりの建造物で、歴史的価値が高いことから移築を決定。解体調査を経て、令和3年3月から工事を行い、いよいよ開館を迎えます。



久米民之助 1861~1931

沼田藩倉内（現・東倉内町）生まれ。皇居二重橋を設計、実業家として国内外の鉄道事業に携わり、衆議院議員も務めた。私財を投じて荒地地だった沼田城址を公園として整備し、旧沼田町に寄付した。



現在の沼田公園の下公園にある平八石を囲む民之助（左）ほか